



福祉茨木

社会福祉法人 茨木市社会福祉協議会 発行

地域福祉活動の推進にご協力を!!

—活動の実を育むために—

平成 22 年度賛助会員募集

平成21年度募集状況

社会福祉協議会(社協)は、地域で暮らす皆さんの参加と協力を得て「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を進めることを目的とした民間団体です。

住民の皆さんの、地域福祉活動への具体的な参加方法のひとつとして、賛助会員制度があります。皆さんが賛助会員として会費を納めていただくことは、社協活動を支える大きな自主財源となり、様々な活動に活用されます。

(会員(会費)について)

- 個人会員
1口 500円
- 特別会員(団体等)
1口 1,000円
- 法人会員
1口 5,000円

種 類	会員数	金額(円)
個人会員	33,145	20,378,000
特別会員	240	825,000
法人会員	167	1,095,000
合 計	33,552	22,298,000

- いきいきサロン
- 食事サービス(会食・配食)

- 子育てサロン
- 世代間交流 等

- 地区福祉委員会活動の支援
- リフト付自動車移送サービス

- ボランティアセンターの運営
- 車いす・ベビーカーの貸出

- 地域包括支援センターの運営
- 日常生活自立支援事業 等

〔主な事業内容〕

地区福祉委員会の活動

小学校区ごとに地区福祉委員会が設置されており、地域に根ざした特色ある活動を行っています。

納めていただいた会費は、80%の範囲内でお住まいの地区福祉委員会に還元され、地域活動の財源となっています。

社協の活動

地域住民の皆さんの参加と協力を得て、誰もが安心して地域で暮らしていける福祉のまちづくりを推進しています。

公私の関係機関・団体等と協力しながら様々な事業を行っています。

募集方法

各地区福祉委員会や自治会のご協力を得て、皆さんのところにお願いに回らせていただきます。

また、会員になったことにより義務や権利は伴いませんが、社協の趣旨・目的にご賛同いただき、地域社会福祉活動の担い手、あるいは資金面で活動を支援していただきたいと考えます。

地域福祉活動への皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。



- ・茨木市社会福祉協議会 会長新年挨拶 (2面)
- ・集められたプルタブはどうなる? (3面)
- ・街の灯り号 活動状況 (2面)
- ・インフルエンザ予防法 (3面)



皆様の温かいご協力が、
地域を大きく支えています！



街の灯り号

昨年 8 月に、アンダーツリー株式会社より
寄付していただいた車輛が、リフト付自動車
移送サービス事業で活躍しています。

現在「街の灯り号」という名で、地域の方
を支え、活躍する様子を紹介させていただきます。

リフト付自動車移送 サービス事業とは

茨木市内に在住の方で、外出時の移動が
車いすによらなければならない高齢者及び
障害者等を対象に、外出を援助するための
事業です。利用するには、利用登録の後、
申込書による予約制となっております。お
問い合わせは、**072-627-0086**
茨木市ボランティアセンターまで。



③車に乗って目的地へGO！
「行ってらっしゃーい」
「街の灯り号ありがとう」

その名のとおり、茨木市を明るく照らす
「街の灯り」としてこれからも活躍してくれ
ることでしょう！がんばれ街の灯り号！

明けましておめでとうございます。
平素は社会福祉協議会の諸行事に温
かいご理解とご協力を賜り、熱くお礼
申し上げます。
我が国では、少子高齢化がさらに進
み、核家族化や都市化の進行と共に、
住民相互のつながりの希薄化などか
ら、福祉ニーズも多様化・複雑化して
おります。
このような中で、地域における多様
な福祉課題に対応していくためには、
地域のつながりを再構築し住民同士の
支え合いが重要となっております。

現在、茨木市社協では「地域福祉活動
計画」を策定中であり、各地区懇談会か
らいただいた様々な意見などを基に、地
域住民の皆様や各関係機関のご協力をい
ただきながら、各地域の実情に応じた、
地域福祉推進の具体的な方策について検
討していくとともに、市内の各種
ネットワークや機関・団体等と連携を図
り、今後さらに効率的かつ充実した事業
の展開に努め、より一層の地域福祉推進
の中核的な役割を担ってまいります。
本年も引き続き皆様の温かいご支援
をよろしくお願い申し上げます。



新年挨拶

茨木市社会福祉協議会

会 長 原 田 弘 毅



①ご利用者宅に到着。付き添いのボランティ
アさんが車いすを下ろし、ご自宅へむか
います。



②ご利用者に乗っていただきます。

街の灯り号頑張っています！！

—活動の様子を紹介します—

集められたプルタブはどうなるの？

—皆様からお持ちいただいたプルタブが車椅子に変わるまで—

茨木市社会福祉協議会（以下、社協）は、ボランティア団体などが収集しているプルタブ、使用済みインクカートリッジ、使用済み切手などの回収窓口のひとつになっています。

今回はその中から、“プルタブ”がどの様にかわって車椅子となっていかを紹介します。

社 協

- ① 住民の皆様から社協の窓口へ、プルタブをお持ちいただいています。
- ② ボランティアグループ「友の会」へプルタブを引き渡します。
※「友の会」ではアルミのプルタブのみ収集します。

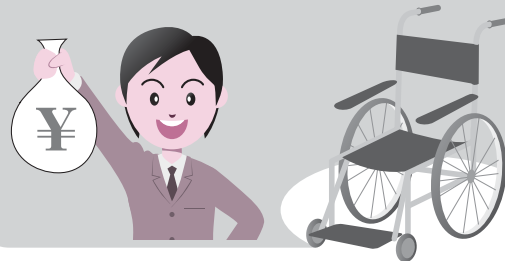
- ④ 「友の会」がプルタブをリサイクル業者まで運搬し、買い取ってまいります。



友の会

- ③ プルタブは「友の会」によりスチールとアルミに選別されます。
スチールのプルタブは資源ゴミに出します。

- ⑤ 「友の会」が集めたお金で車椅子を購入し、社協に寄付していただいています。



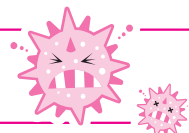
ご注意!! プルタブは素材のアルミが溶かされ、再利用されておりますので、本来はプルタブ自体よりアルミ缶そのものを収集した方がよいのです。しかし、回収の窓口となっている社協では保管場所がないこと等の問題があり、プルタブ（アルミ）のみを回収しております。

その他、使用済み切手、使用済みインクカートリッジなど不要品を回収し、皆様の善意を役立てております。

- ⑥ 寄付された車椅子は、社協の“車椅子貸し出し事業”に役立っています。



インフルエンザ 《日常でできる予防方法》



—地域包括支援センターより—

うがいの効果

口腔を通じて侵入してくるウイルスや細菌などに対して、除菌の効果があります。また、うがい薬を希釈したものやお茶（お茶には殺菌作用があるので意外と効果的です）でうがいをするとうがいにさらに効果的になります。

うがいをするとき

- ◆起床時
- ◆帰宅時
- ◆人ごみから出たとき
- ◆のどが乾燥しているとき
- ◆空気が乾燥しているとき

うがいの方法

- ①約60mlの水（またはうがい薬を希釈したものなど）を用意します。 **約60ml**



- ②1回目は口に含んで少し強めにうがいをします。

※3回に分けて使用します。



- ③2、3回目のはのどの奥まで届くように上を向いて15秒程度うがいをします。

※1回に使用する水は約20mlです。



◆「うがい」は予防方法の1つです。早目の予防と、症状が出たら早期に受診を心がけましょう。

編集発行者 茨木市社会福祉協議会(茨木市駅前四丁目7-55) 茨木市福祉文化会館内 〒567-0888

TEL 627-10033 FAX 627-0434

印刷 株式会社トウユー

善意銀行報告(160)

(平成21年9月~10月分)

善意の預託ありがとうございました (敬称略)		単位: 円
9. 7	久野まり子	5,000
9. 8	山下まり子	5,000
9.18	カフェぶいえいと	3,000
	※9月匿名 4人 計	16,745
10. 2	バリアフリーコンサート企画	19,412
10. 2	茨木モラロジー事務所	10,000
10. 4	ボランティアGすぎおか(谷口)	30,000
10. 5	橋本	20,000
10. 6	久野まり子	5,000
10. 9	カフェぶいえいと	3,000
10.13	山下まり子	5,000
10.20	佐藤芳弘	10,000
10.23	加藤澄子	2,000
	※10月匿名 1人 計	5,000

《物品預託》

8.26	大南商事(株)	文房具、生活雑貨一式
9.14	笹山勝子	外貨コイン
9.15	大池一丁目47班	タオル、プルタブ
9.18	匿名	車イス
9.30	マイカル茨木	生活用品
10. 5	匿名	車イス
10.15	匿名	紙おむつ
10.16	小林製菓(株)	車イス5台
10.20	佐藤芳弘	お皿、土人形

~使用済み切手・カード、プルタブ・ベルマーク・インクカートリッジ・ペットボトル キャップ・カセットテープ~
たくさんのご協力ありがとうございました

福井荘、茨木市中央生活学校、関本幸子、三井一次、池田喜美子、大野元治、尾内敏夫、馬川美津子、岩本要、メロディハイム茨木子供会、伊藤俊子、友田利子、ひだまり、生原幹夫、北茨リーグ有志会、高橋隆江、山口みどり、エネクス石油販売西日本(株)ニュー茨木給油所、東宮町有志、庭野敏、竹田一彦、湯口茂、石黒英巳 他匿名の皆さん

10月1日から実施の共同募金に、市民の皆さんや法人等から、1177万3575円(平成21年11月末現在)の善意が寄せられました。この募金は、府共同募金会に送金し、配分決定された後に、民間の社会福祉団体等へ交付されます。皆さんの温かいご協力ありがとうございました。

お礼

年末年始と一年間で一番あたたかい時期を迎えます。福祉に携わっている私達も、よりいっそう見守りをして、目配り、気配りに努めたいと思います。地域の皆様からのいろいろな情報をお待ちしております。住みやすい街になり、楽しいニュースをお届けできますように、ご協力をお願い致します。(編集委員U)

編集後記

担当 佐村河内(さむらこうち)まで。

社会福祉協議会の相談事業

一社会福祉協議会では、暮らしの中の悩みごとや、困りごとの相談を受け付けていますー

相談会の詳しい情報をお知らせします!!

★心配ごと相談所

悩みごとや、どこに相談してよいかわからないといった問題を抱えている方など、種類によらず、どなたでもお気軽にご相談していただける第一の窓口として設置しています。

- 基本的には来所していただきます。
- 相談内容については秘密厳守いたします。
- 相談者のご希望により、匿名相談にも応じています。
- 男女各1名ずつ、計2名で相談にあたります。
- 相談は無料です。
- 予約は不要です。

★いこいの広場

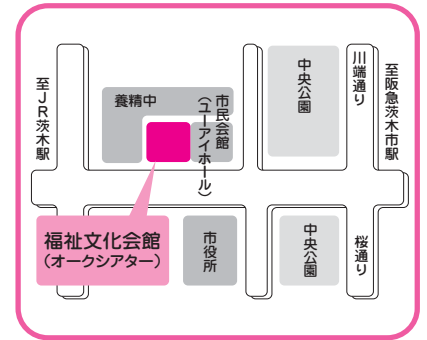
いこいの広場は、高齢者を在宅介護している方のストレスを、お話していただくことで取り除き、リフレッシュしたり、また情報交換の場として、老人介護家族の会により開設された相談窓口です。

- 相談員は老人介護家族の会の会員で、実際に介護を体験されてきた方々です。
- 相談は無料です。
- 予約は不要です。

相談会のお知らせ

社会福祉協議会では、下記のとおり相談会を行っています。費用は無料。予約は不要です。どうぞお気軽にお越しください。

●問い合わせ
社会福祉協議会 Tel627-0033



内 容	相 談 日	受付時間	場 所
心配ごと相談	毎週 火・木・日曜日 ※1月は5日 からです	午後1時30分 ~3時45分	福祉文化会館 1階相談室2
「老人介護家族の会」による 介護電話相談 ★いこいの広場	毎週火・木曜日 ※1月は12日 からです	午後1時30分 ~3時	Tel627-0033 ※来所相談は福祉文化 会館1階相談室1
福祉相談会(CSW、地域包 括支援センターによる、子 育てから介護まで、福祉に 関する情報提供・相談)	毎月 第2・4火曜日	午後2時~4時	ジャスコ 新茨木店2階

ガイドヘルパー募集

- ◆募集人数 20名
- ◆勤務 土日祝を含む週3日以上(応相談)
- ◆資格 都道府県知事が認めるガイドヘルパー養成研修修了者(視覚・全身性・知的)
- ◆報酬 時給1,300円
- ◆問い合わせ 社協 (Tel627-10033)
- ◆担当 横山まで

ホームヘルパー募集

- ◆募集人数 5名程度
- ◆勤務 週2~3日(応相談)
- ◆資格 2級ホームヘルパー2級以上、もしくは介護福祉士
- ◆報酬 時給1,300円
- ◆問い合わせ 社協 (Tel627-10033)
- ◆担当 佐村河内(さむらこうち)まで。